



— <宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃テーマ> —

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

岐阜高山教務所だより

仏教公開講座のご案内（9/20）

仏法聴聞の場として、「仏教公開講座」が始まり、20年目を迎えました。

「生きるってどういうこと」を年間テーマとし、

「眼(まなこ)をひらく 心(こころ)をひらく」をサブテーマとして、第218回を開催いたします。

一人でも多くの有縁の同朋と共に、仏法聴聞の場に出遇っていただきますようご案内申し上げます。

日時 2023年9月20日(水)午後6時半から

講師 三島 多聞氏(高山別院輪番)

講題 「死ぬってどういうこと」

会場 岐阜高山教務所

聴講料 年間聴講券(5,000円)

当日券(500円)

【先生からのメッセージ】

仏教公開講座のテーマは“生きるってどういうこと”ですが、“死ぬってどういうこと”が分からないと、生きるって具体的にどういうことかわかりません。「亡」と「死」の区別すらできない。したがって葬式も法要も通過儀礼にしかならない。そもそも真宗の葬儀とはどういうことか。他宗、他宗派の葬儀の区別もできない。中国大陸からの三人の孤児の例も出しながらお話しをしたく思います。

仏教公開講座年間聴講券について（お願い）

岐阜地区の各ご寺院に 2023年度仏教公開講座の年間聴講券を送付させていただいております。聴講券の精算(1枚5,000円×2冊)については、各組長さんをお願いしております。

一人でも多くの方々にご参加いただきたいという願いをお汲み取りいただき、ご住職、坊守さまのご参加はもとより、広くご門徒にも呼びかけていただきますようお願いいたします。

なお、聴講券が不要な場合は、残券とともに9月末日までに組長さんにご精算くださいますようお願いいたします。

また、追加で聴講券が必要な場合は、個別にお渡ししますので、岐阜高山教務所までご連絡ください。

今月のテレホン法話

テーマ

いのちの出会い「真実の声を」

TEL(058)265-0033

9月1日～末日

黒田 美法 氏

(第7組眞福寺衆徒)

高山別院報恩講への 団体参拝について

下記の通り岐阜地区より高山別院報恩講への
団体参拝を予定しておりますので、是非ご検討
いただきますよう、よろしくお願いたします。

なお高山地区から岐阜別院報恩講への団体
参拝も今後計画していきます。詳細が決まりまし
たら改めてご連絡をさせていただきます。

期 日 11月2日(木)

参加費 5,000円

申込方法 同封の申込チラシを確認ください。

申込締切 10月2日(月)

敬 弔

ご生前のご遺徳を偲び、
謹んで哀悼の意を表します。

第1組 真性寺

河野 賢雄 様 8月15日命終

9月の主な行事

- 1日(金)[15時]寺院活性化支援準備室 WEB
[19時20分]第2組巡回 岐阜高山教務所
- 2日(土)[13時半]第11組巡回 本正寺
[14時半]朝日高根組巡回 朝日支所
- 4日(月)[13時]第1組巡回 岐阜高山教務所
[14時]伝道部会 高
- 5日(火)[13時]第3組巡回 岐阜高山教務所
[13時半]青少幼年会議 高
- 6日(水)[13時半]サラナン 岐
[13時半]育成部会 高
[14時20分]第8組巡回 竹鼻別院
- 7日(木)[15時]解放推進協議会常任委員会 高
- 8日(金)[14時]育成部会 岐
[14時]真宗同朋会(三役会) 高
- 9日(土)[13時50分]第9組巡回 慶正寺
- 11日(月)[14時]岐阜地区解放推進協議会輪読会 岐
- 12日(火)[15時]育成部会正副幹事会 高
- 14日(木)[13時]吉城組巡回 誓願寺
[13時半]第1組門徒会巡回 岐阜高山教務所
[16時]益田組巡回 桂林教会
[19時]教化学研修室 岐
- 15日(金)[10時半]第2組巡回 岐阜高山教務所
- 20日(水)[13時半]サラナン 岐
[14時]第5組巡回 浄福寺
[18時半]仏教公開講座 岐
- 23日(土)[15時半]清見組巡回 了徳寺
- 24日(日)[16時]第10組巡回 光顕寺
- 26日(火)[14時]第4組門徒会巡回 観音寺
[19時]教化学研修室 岐
[19時]教化研究所 高
- 27日(水)[13時半]第3組門徒会巡回 岐阜高山教務所

九州教務所(長崎教務支所) 教区駐在教導 中川 唯真 岐阜高山教務所(高山教務支所)教区駐在教導に任命します

4月1日付で高山教務支所駐在教導を拝命しました中川唯真(なかがわ ゆいしん)と申します。出身は滋賀県の守山市、前任地は長崎教務支所(九州教区)です。

長崎では教区改編前の長崎教区の頃から、改編して九州教区になり動き出した間の約6年間業務に携わらせていただきました。高山教務支所に来てから早4か月経つ中で、岐阜高山教区も九州と同じ第1期改編教区として課題は様々であります。悩みながらも同じように進んでいこうとしている最中だと感じております。

このたび、妻と小学生になったばかりの娘と一緒にやってきました。妻の実家が石川県七尾市にあり、昨年滋賀から岐阜を北上して通る機会がありました。学生の頃に入ることがあったこの辺りの温泉も、長崎勤務だから入ることはないよな…と思って通過しましたら、図らずも岐阜高山の地で学ぶ機会を頂戴しました。皆さんの声を聞いて宗務に取り組んで参りたいと思いますので、ぜひご指導ください。家族で温泉好きな中川です。どうぞよろしくお願ひいたします。



ひだご坊子ども書道作品・絵画作品の募集について

高山別院では、毎年11月の報恩講に合わせて子ども作品展を開催しています。本堂内の壁を埋め尽くすように飾られる子どもたちの作品は、多くの方々を魅了しています。個人・塾、どちらも大歓迎ですので、ぜひご出品ください！

詳細については飛騨御坊 HP または下記 QR コードにて要項をご確認ください。

【ひだご坊子ども作品展 要項 QR コード】→



高山支部坊守会主催研修会

今年度の「坊守研修会」を下記のとおり開催いたします。皆様お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください！

日時 2023年10月4日(水)13時30分～15時30分

会場 高山教務支所 2階研修室 ※岐阜高山教務所でリモート聴講が可能です。

講師 帰雲 真智 氏(高山2組 還來寺)

講題 「帰敬式について」

その他 詳細は高山教務支所までお尋ねください。(TEL 0577-32-0776)

岐阜支部坊守会 真宗女性の集い

このたび、坊守とご門徒の方々が共に学び合える場となることを願ひ、下記のとおり「真宗女性の集い」を開催いたしますので、奮ってご参加のほどよろしくお願ひいたします。

日時 2023年10月10日(火) 13時～15時30分

会場 岐阜高山教区同朋会館講堂

講師 川村 妙慶 氏

テーマ 「お念仏に出遭う ～声を聞く、法が伝わる生活とは～」

その他 詳細は岐阜高山教務所までお尋ねください。(TEL 058-266-1378)

人事異動について

岐阜高山教務所 主計 光樂 孟志 願により役務を免じます

このたび、宗務役員として14年間勤務しておりましたが、7月31日をもって退職いたしました。

岐阜高山教区としては5年9ヶ月の長きにわたりお育ていただきました。振り返れば、15年前に岐阜教務所の嘱託として採用いただいたのが、宗務役員としての第一歩を踏み出すきっかけとなったことです。そして宗務役員としての最終日を迎えたのもこの岐阜の地であることは本当に感慨深い気持ちです。

改めて岐阜高山教区に着任して様々なことを経験させていただきました。高山教区・高山別院の御遠忌法要、教区改編としての岐阜高山教区発足、教区慶讃法要お待ち受け大会、本山慶讃法要団体参拝など本当に多くの出来事に関わることができました。

主計としては、改編後の3年間で御依頼割当や教区費などの統一基準策定に向けた話し合いが十分にできなかったことは自責の念を感じております。甚だ至らぬことばかりでしたが、皆様からのご厚情とご指導を賜りましたこと心より厚く御礼申し上げます。

今後は、入寺した三重のお寺を拠点として法務や聞法に励んでいきたいと思っておりますので、今度ともご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

略儀ながら、退職にあたりまして、御礼のご挨拶とさせていただきます。

能登教務所 主計 印牧 浄 岐阜高山教務所 主計に任命します

このたび、8月1日付けをもちまして、岐阜高山教務所主計を拝命いたしました。

印牧浄と申します。珍しい苗字だとよくご指摘をいただくのですが、「印牧」の二文字で「かねまき」と読みます。出身は福井県福井市(福井教区)の真浄寺です。前任地は北陸の能登教区で約5年間お世話になりました。

岐阜高山の地で主計をつとめさせていただくことの責務の重大さに大変身の引き締まる思いをいたしております。微力ながら精一杯つとめさせていただく所存です。何卒ご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくよろしくお願い申し上げます。まずは略儀ながら書中をもって着任のご挨拶を申し上げます。



岐阜高山教務所(高山教務支所) 教区駐在教導 橘出 定年により役務を免じます

このたび6月30日付で退職し自坊に戻りました。在任中の皆様のご厚情に心より感謝申し上げます。駆け出しの頃、上司から駐在職が一番楽しいと聞かされてまいりましたが、人と出遇い教化に直接関わらせていただきましたことは、この上ない幸せな時間でありました。

思い出深いのは、岐阜では2018年の全推協交流研修会で多くの推進員の皆さんと共に汗を流したこと。高山では2019年の御遠忌法要に一丸となり取り組めたことです。

今後ともお気軽にお声かけいただけましたら幸甚です。